



やまばと 学校だより No.1

千葉市立養護学校

千葉市若葉区大宮町1066の1

Tel 043(265)9293

令和6年4月8日(月)発行

「ご入学・ご進級おめでとうございます！」

校長 白井 貴

開花予想は早かった今年の桜ですが、皆さんの新年度のスタートを待ってくれたかのように、学校の桜が一斉に咲き始めました。

養護学校の生徒の皆さん、ご入学・ご進級おめでとうございます。

私は校長2年目を迎えました白井貴です。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、本日、入学式が行われ、フレッシュな新入生を迎えることができました。新入生は緊張しながらも、目を輝かせ、しっかりと返事をするなど、新たなスタートへの意気込みを感じました。これで、令和6年度の養護学校のメンバーがそろい、中学部67名、高等部154名、総勢221名でのスタートとなりました。

本校の学校教育目標は、「自立を促し、社会で生き抜く力の育成」としています。社会で生き抜くための力とは何でしょうか。仕事をして収入を得る力。人と良好なコミュニケーションをとる力。厳しい局面を乗り越えるための精神力。どれも当てはまると思いますが、その根底にあるものは「自己肯定感」や「自己有用感」なのだと思います。人に認められている、人の役に立っている、そんな気持ちが起爆剤となり、さまざまなスキルの習得やポジティブシンキングへの移行につながっていくのではないかと思います。

「わくわく登校 いきいき生活 にこにこ下校」を合言葉に、生徒と教職員が丸となって「自己肯定感」や「自己有用感」の育成を図り、学校教育目標の達成に努めてまいります。昨年度に引き続き、ご支援ご協力の程、よろしくお願いいたします。



入学式 学校長式辞

今日を待っていたかのように校庭の桜が一斉に咲き始めたこの佳き日に、千葉市養護教育センター副所長 山路 里美 様をはじめ、ご来賓の方々のご臨席を賜り、このように令和6年度入学式を挙行できますことに、厚く御礼申し上げます。

さて、中学部26名、高等部45名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんのご入学を心よりお祝いいいたします。

先程、皆さんの名前を呼ぶ「呼名」がありましたが、一人一人、これからの学校生活に希望をもって、元気にスタートしようとする気持ちが伝わってきました。大変うれしく、また、頼もしく思いました。

そして、皆さんの後ろに座っている二年生、三年生の先輩たちも、皆さんの入学を心待ちにしていました。

皆さんと一緒に、早く勉強したい、話をして仲良くなりたい、と思っていることでしょう。一日も早く学校に慣れ、友達や先生と親しくなり、毎日元気に登校することを願っています。そして、それぞれが、目標をもち、努力をして、自分の力を高めていくことを期待しています。

これからの学校生活で困ったことがあったら、いつでも先生方、そして、頼りになる先輩方に相談してください。きっと助けてくれます。

次に、保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。

これから、私ども職員一同、微力ながら精一杯日々の指導に努めてまいります。

本校は、学校教育目標を「自立を促し、社会で生き抜く力の育成」とし、中学部では、生活自立のための基礎づくりを、高等部では、「コース制」の更なる充実と推進を図るための実践に努力しております。

また、保護者の皆様のご協力のもとより、関係する機関や団体の方々、地域の方々が、生徒の学校生活や学校教育を支えてくださっております。

今後、お子様の学校生活などで、ご心配なことがありましたら、ぜひ、学校にご相談いただければ幸いです。

結びに、生徒たちへのよりよい教育のために、保護者の皆様に、ご理解、お力添えをいただくことをお願い申し上げ、式辞といたします。

令和6年4月8日
千葉市立養護学校長 白井 貴